

3年生学年通信

2020年
6月23日
No.3

学年目標！！

ワン チーム ONE TEAM

～ なかまと共に自分のミチを切り拓こう～

「ONE TEAM」という言葉は昨年の流行語大賞にもなっていて、本当によく聞いたフレーズなので、「ありきたりやなあ」と思う人も多いかもしれませんが…。昨年のラグビーW杯はみんなの記憶にも新しく、僕自身も日本代表の大躍進に心を震わせて熱狂した、ミーハーの1人です。そんな中でも特に印象に残っているシーンが稲垣選手のスコットランド戦での代表初トライです。稲垣選手のポジションは、キックをバンバン決めて得点をとったり、相手選手を巧みに交わしてトライを決めたり、司令塔としてボールを常に持っていたりする、そんなみんなから脚光を浴びるポジションではなく、体を張って、チームメイトの盾になり、外国の屈強な選手たちにぶつかり、ボールとチームメイトを守る、まさに縁の下の力持ちなポジションです。「初トライ」という言葉をきいて改めて、稲垣選手が今までチームのために献身的に体を張り続けていたのだとわかって、震えたのを今でも覚えています。

「ONE FOR ALL, ALL FOR ONE」という言葉もラグビーでは大事にされている言葉です。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」。カッコいい言葉だと思いませんか？「みんな(誰か)のために」一生懸命になれる人、そして「(例えば、しんどい思いをしている)一人のために」みんな考えて、必死になれる学年ってカッコよくないですか？中3といえば「進路選択」がいよいよ迫ってきます。みんなが思っている以上に、大きい壁です。苦しい時、しんどい時、それを乗り越えるのに必要なのは「なかまの力」だと思います。生徒同士だけじゃなく、教師も、保護者の方たちや地域の方たちも、みんなで力を合わせられたら、その壁も乗り越えられる！そう信じています。生徒、教師、保護者、地域、すべて一つになって「なかまと共に」「ONE TEAM」になって闘いましょう！！

「自分のミチ」、これには2つの意味があります。「未知(まだ知らないこと)」と「路(進路)」。今まで見えていなかった「自分自身」、さらには「他者や社会」に目を向けていくこと、そうやって未知(=無知)だったものの中身を埋めていく、そんな出会いや経験、学習を通して、自分の視野をより広く、豊かなものにし、自分の「路(進路)」を切り拓いていきましょう！！

うれしかったこと！ by 尾谷先生

先週、家庭訪問があったので、通常の清掃がカットされ、“簡単清掃”となっていました。知っていましたか？(笑)しかし…AもBもしている様子はなく、1週間が過ぎてしまいました。私はトイレ掃除と教室の掃き掃除だけをしようと3年生のフロアへ。すると3Aの教室から話し声が…覗いてみると龍音、旭陽、未来が部活の服装でいました。部活の体幹トレーニングをしていたとのこと。めんどくさがられるかな～と思いながらも「終わったら、軽く掃き掃除しといてくれる？」と言うと、「OK～！！」との返事。その返事だけでも嬉しかったのですが、私がトイレ掃除を終え、3Aの教室前に行くと、ガチャガチャという音が聞こえてきました。何事かと思い、ドアを開けると…なんと、机を全部後ろに下げて掃除をしていていました。しかも、拭き掃除まで…。その3人の気持ちが嬉しかったです。「ついでにBもしよかー。」とお願いすると、「しゃーないなー」と言って完璧な清掃をしてくれました。途中、家庭訪問から戻ってきた道毅、放課後学習を終えた勇仁も加わり5人で黒板、掃き掃除、拭き掃除をワイワイと楽しくやってくれました。「Bー、めっちゃ汚いやん！笑」などいろいろな話をしながら、決して楽しい作業ではないはずですが、なぜか楽しそうに掃除をしていました。最後に、「みんなが、掃除やってくれたこと、通信にしている？」と聞くと、「当たり前のことしただけやのに。」と…その心意気が本当に嬉しかったです。龍音、旭陽、未来、道毅、勇仁ありがとう♡



誰かのためにめんどくさいことやる。 **かっこええやん！！**